

年収の壁の見直しとは？

令和7年分の所得税より一定の要件のもと基礎控除が「48万円から95万円」に、給与所得控除は給与収入が190万円以下の場合「55万円から65万円」に引き上げられました。

これにより、所得税がかかるラインが

「103万円から160万円」になり、所得税の「年収103万円の壁」が引き上がる事となります。

加えて、大学生年代（19歳以上23歳未満）の子等がいる場合に「特定親族特別控除」が創設されたとともに、扶養控除等の対象となる扶養親族等の所得要件も改正されています。

「年収の壁」には、大きく分けて ①税金にかかわる壁 ②社会保険にかかわる壁 の2つがあります。

税金にかかわる「年収の壁」

【年収110万円超】
住民税がかかる

本人の年収が110万円を超えると、住民税がかかります。（自治体によっては110万円以下でも住民税均等割が課税されます）
※令和8年分から適用

【年収123万円超】
配偶者の所得控除に影響

本人の年収が123万円を超えると、その配偶者（合計所得金額1000万円以下の場合）は「配偶者控除」（最高38万円）の適用を受けられなくなりますが、「配偶者特別控除」の適用が受けられます。

【年収150万円超】
「特定親族特別控除」の控除額が段階的に縮小

生計を一にする大学生年代（19歳以上23歳未満）の子等の年収が150万円を超えると、その親等が受けられる「特定親族特別控除」の控除額が段階的に縮小します。

【年収160万円超】
所得税がかかる
「配偶者特別控除」の控除額が段階的に縮小

本人の年収が160万円を超えると、所得税がかかります。またその配偶者が適用できる「配偶者特別控除」の控除額が段階的に縮小します。

【年収188万円超】
「特定親族特別控除」の適用がなくなる

生計を一にする大学生年代（19歳以上23歳未満）の子等の年収が188万円を超えると、その親等は「特定親族特別控除」の適用が受けられなくなります。

社会保険にかかわる「年収の壁」

【年収106万円以上】
社会保険
（厚生年金保険・健康保険）に加入

本人の年収が約106万円（105.6万円）以上となり、かつ、次の条件をすべて満たした場合、厚生年金保険・健康保険への加入義務が発生します。

- 従業員数51人以上の会社に勤務している※
- 所定労働時間が週20時間以上30時間未満である
- 月額賃金が8.8万円以上である※
- 2か月を超えて働く予定がある
- 学生ではない（休学中・夜間学生は除く）

※令和7年6月13日に成立した年金制度改正法により、法律の公布から3年以内に「賃金要件」は撤廃されます。また、令和9年10月から、「企業規模要件」も段階的に撤廃されます。

【年収130万円以上】
社会保険
（国民年金・国民健康保険）に加入

本人の年収が130万円以上になると、会社の規模等にかかわらず、原則として自身で国民年金・国民健康保険への加入義務が発生します。

【年収201.6万円以上】
「配偶者特別控除」の適用がなくなる

本人の年収が201.6万円以上になると、その配偶者は「配偶者特別控除」の適用が受けられなくなります。

👤 = 本人の手取り収入に影響する年収ライン

🏠 = 世帯収入に影響する年収ライン

さいとう税理士法人

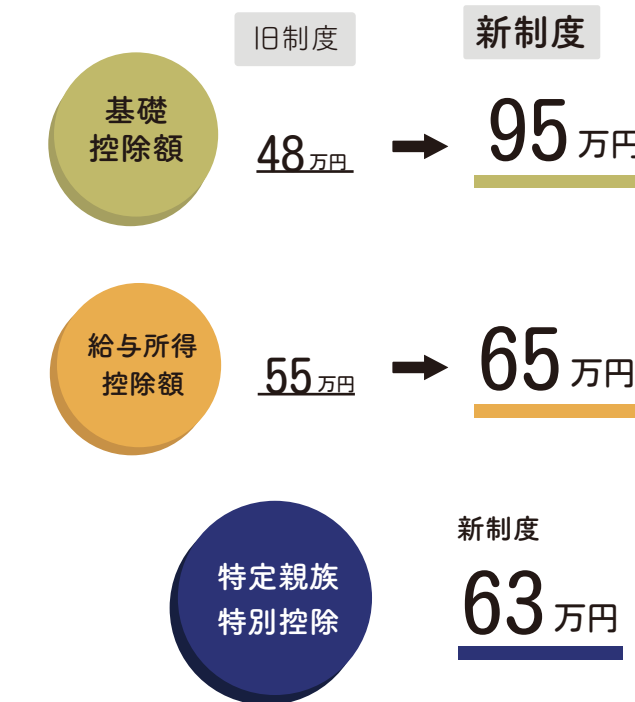
03-3727-6111

お気軽にお問い合わせください。



WRITER
齊藤 司享

【各種控除の従来との比較】



配偶者控除・配偶者特別控除

適用される配偶者の収入金額		
制度	配偶者控除	配偶者特別控除
旧制度	103万円以下	103万円超～201万円以下
新制度	123万円以下	123万円超～201万円以下

※控除額については旧制度との変更はありませんが配偶者との合計所得金額要件が増加しました。
※配偶者控除額は、給与所得者の給与収入の増加に伴って段階的に減少します。
※配偶者特別控除額は、配偶者の給与収入及び、給与所得者の給与収入の増加に伴って段階的に減少します。



巻頭の「あいつ」
食欲の秋がやってきました。江戸四大名物——蕎麦、鰻、天婦羅、鮎——は、十七世紀半ばから順に江戸の町に根付き、今も私たちの食卓を彩ってくれます。
今回は、私が日頃足を運んでいる大田区にある名店をご紹介します。
まず蕎麦は、大鳥居の「ながおか」
ジャズが流れるおしゃれな空間で、二八蕎麦と海鮮丼のセットをいただくのが定番です。

【注 意】

※合計所得金額が132万円以下において表示している「最大控除額」となります。
※合計所得金額が132万円超～2350万円以下において令和6年分までの基礎控除額と比べて10万円～40万円増加しています。2350万円超～2500万円以下においては変更ありません。2500万円超においては基礎控除はありません。

【注 意】

※これまでの最低保障額55万円が、65万円に引き上げられます。

【注 意】

※表示している控除額はあくまで「最大控除額」です。給与収入が増えると控除額は段階的に減少します。
※特定親族特別控除は、特定親族の給与収入が123万円超～188万円以下の方がいる場合に適用されます。給与収入が123万円以下の方は、引き続き扶養控除（特定扶養親族）の適用が受けられます。
※この適用を受けるには特定親族特別控除申告書の記載及び、提出が必要です。

No.3

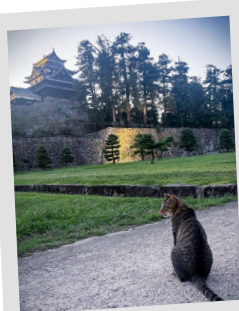
Shimaneken matue・izumo

島根県 松江・出雲

今年のテーマは日本巡り。最近では島根の松江・出雲を訪れました。
歴史と神話が息づく地で、出雲大社の荘厳さ、松江城下の情緒を感じました。

コメント

新幹線や飛行機のおかげで日本全国身近に感じます。秋冬に行けるおすすめの場所があれば教えてください。

松江歴史館の喫茶店
ぜんざいとお抹茶

松江城



出雲大社

Xファーム
高橋 海夏子

新しい仲間のご紹介

名前

A.I

出身地

神奈川県

好きなもの

甘いもの
高台からの景色

ひとこと

同業他社で21年働いてきました。
今までの経験を活かし、お客様のお困りごと解決のお手伝いができればと思っています。
よろしく願い申し上げます。



弥彦神社の鳥居

Niigataken yahikojinnjya

新潟県 弥彦神社

新潟出身で子供の頃通った弥彦神社。そこには「火の玉石」というものがあり、願いを込めて持ち上げ軽く感じたら願いが叶い、重く感じれば修行不足といわれる独特な風習があります。

コメント

弥彦神社付近にはおいしいおでん屋がたくさんあり温泉街も近くにありますが、機会がございましたら、一度訪れてみていただくと嬉しいです。



弥彦神社の随神門

Xファーム
清水 俊介

旅行記

2025年も残すところあと約2か月！
今回はXファームのメンバーが、
2025年訪れて良かった場所をご紹介します！
皆さんに楽しんで頂ければ幸いです。

Escaping the ordinary, one trip at a time in 2025.

NO.1

Gihukenn hidatakayama

岐阜県 飛騨高山

有名な白川郷は市街から離れていますが、市街でも古い街並みと共に
地場のグルメ・地酒を堪能できました。人気ラーメン店「麺屋しらかわ」には並んで入店しました。

コメント

寒暖の差はお気を付けて下さい。

Xファーム
岸本 康介「麺屋しらかわ」の
ラーメン

地酒



街並み

NO.2

Hokkaido hakodate

北海道 函館

7月上旬に訪れ、レンタカーで一通り観光地を巡りました。
東京と遜色ない暑さに辟易しました。

コメント

都会の喧騒を離れ、
静かな自然の中で過ごす
時間は、心に穏やかさを
もたらします。人の少ない
環境で、非日常のひととき
を感じていただければ幸いです。



現地で食べたカレー



トラピスト修道院

Xファーム
小高 恭輔